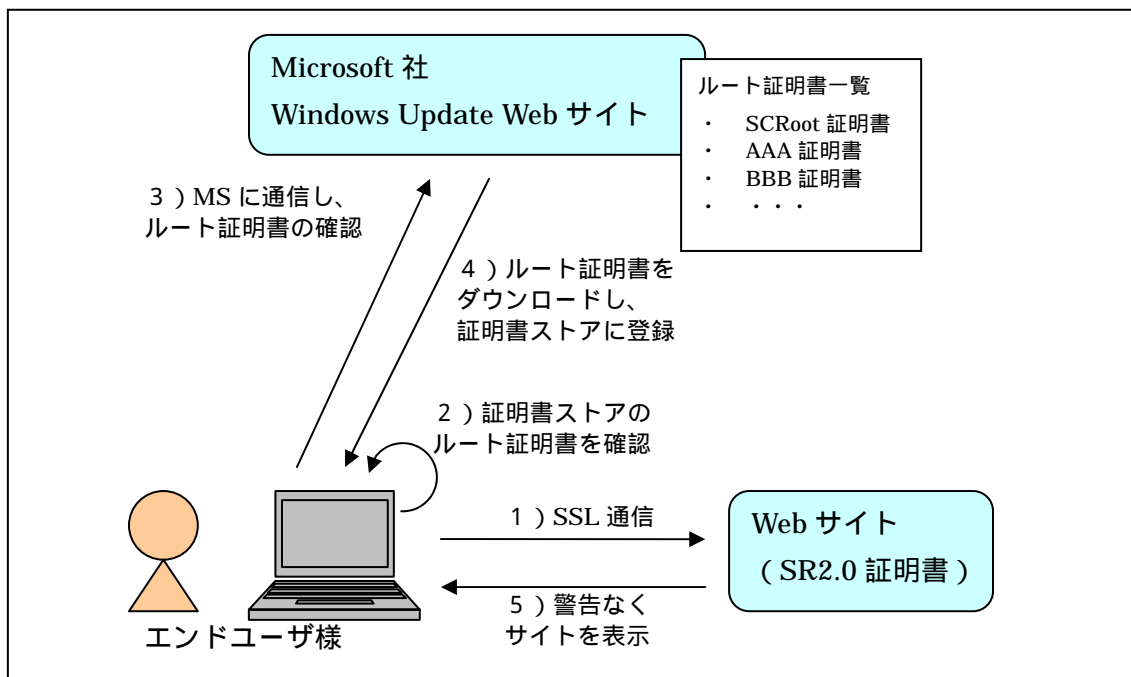


## 1. 「ルート証明書の更新」機能

「ルート証明書の更新」機能は、SSL 通信にて必要な信頼されたルート証明書を、証明書ストアに自動的に登録する為の WindowsXP の機能です。

本機能の概要は以下の通りです。

- (1) Internet Explorer を使用し、Web サイトに対して SSL 通信でアクセスする。  
以下自動機能
- (2) 証明書ストアに SSL 通信で必要なルート証明書が登録されているか確認する。
- (3) 証明書ストアにルート証明書が登録されていない場合、Microsoft 社の Windows Update Web サイトにアクセスし、Microsoft 社にルート証明書が登録されているか確認する。
- (4) Microsoft 社にルート証明書が登録されていれば、これをダウンロードして証明書ストアの信頼された証明書として自動的に登録する。
- (5) Web サイトにて警告メッセージが表示されることなく表示される。



[ 図 1 . ルート証明書の更新機能 ]

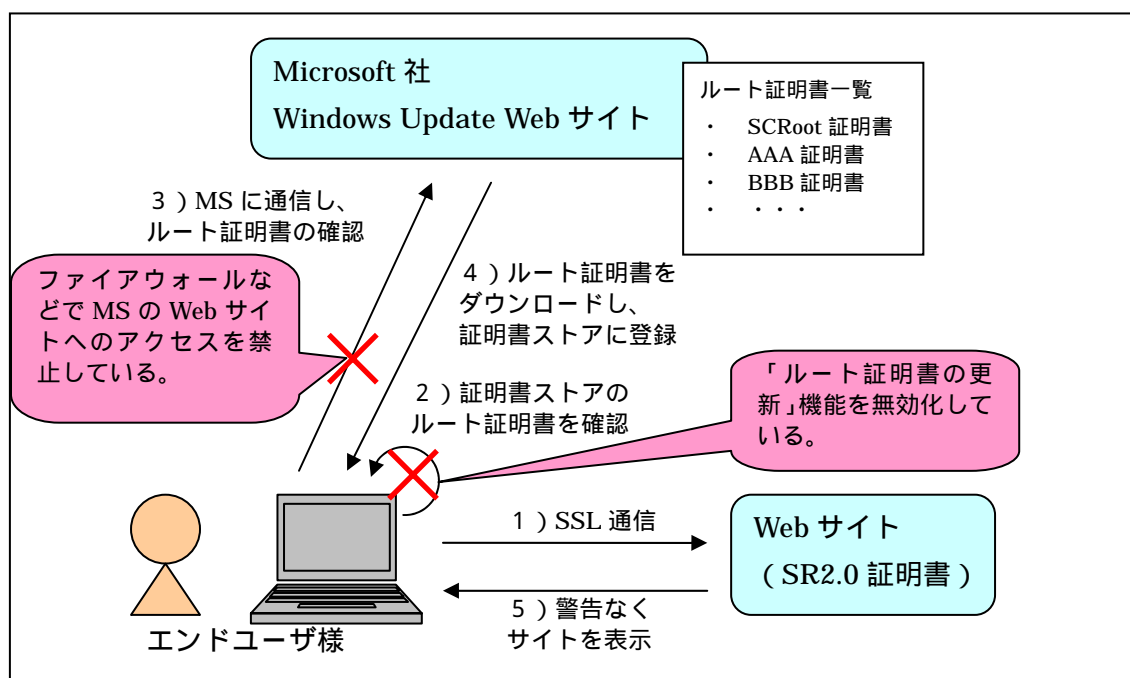
## 2. 警告メッセージが表示される環境について

「ルート証明書の更新」機能は WindowsXP のインストール時から有効な状態になっております。

従いまして、現在エンドユーザ様において警告メッセージが表示される場合は、エンドユーザ様の環境が次のイレギュラーな状態にあると考えられます。

例えば、

- 1) 「ルート証明書の更新」機能を明示的に無効にしている。
  - 2) Microsoft 社の Windows Update Web サイトへのアクセスを禁止している。
- 等



[ 図 2 . イレギュラーな環境例 ]

## 7. 参考URL

WindowsXP の「ルート証明書の更新」機能に関する Microsoft 社の説明 Web サイト

[http://www.Microsoft.com/japan/technet/prodtechnol/winxppro/maintain/XPManaged/00\\_Abstr.msp](http://www.Microsoft.com/japan/technet/prodtechnol/winxppro/maintain/XPManaged/00_Abstr.msp)

以上